

形名

V-132BZF5・V-132BZF5-T

V-133BZF5・V-133BZF5-T

取付工事説明書

販売店・工事店さま用

- 本製品は住宅用です。業務用途では使用できません。
 - 24時間換気モード（予備暖房・換気あり）で使用する場合は、外部スイッチを取付ける必要はありません。
 - 取付工事を始める前に、この取付工事説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。
- 取付工事は、販売店・工事店さまにおいて有資格者である電気工事士の方が実施してください。（お客さま自身で工事しないでください）

本製品の施工にあたっては、地域により防災上での制限（火災予防条例に基づく指導）がありますので、詳細は行政官庁または所轄の消防署にお問い合わせください。（本製品は（社）日本電機工業会で定める自主試験基準に適合しております）

別冊の「取扱説明書」はお客さま用です。必ずお渡しください。

安全のために必ず守ること

● 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
-----------	----------------------------------	-----------	------------------------------------

警告

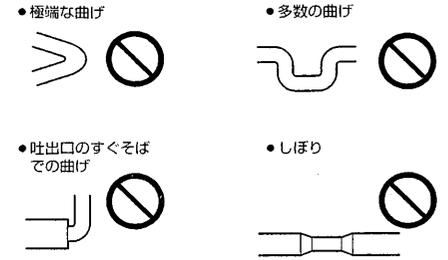
	内釜式風呂を据付けた浴室には取付けない
	排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因。
	製品を水につけたり、水をかけたりしない
	ショートや感電の原因。
	改造や必要以上の分解はしない
	火災・感電・けがの原因。
	交流 100V を使用する 交流 100V 以外を使用すると火災や感電の原因。
	金属製ダクトがメタルラス張り、ワイヤラス張り、ステンレス板などの金属と電氣的に接続しないように取付ける 〔電気設備の技術基準 解釈 第 167 条 3 項〕 接続されていると漏電した場合、火災の原因。
	アースを確実に取付け、漏電しゃ断器を設ける
	故障や漏電のときに感電の原因。

注意

	浴室内にコントロールスイッチを設けない 故障の原因。
	直接炎のあたる場所には取付けない 火災の原因。
	本体は十分に強度のある所を選んで確実に取付ける 落下により、けがの原因。
	電源電線の接続は確実に 不確実な接続は接続部が過熱して発火する原因。
	配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う 接続不良や誤った配線工事は感電・火災の原因。
	指示に従う
	部品の取付けは確実に行う 落下により、けがの原因。
	取付けの際は手袋を着用する 着用しないと、けがの原因。
	取付け後、長期間使用しないときは、必ず分電盤ブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。

お願い

- 高温（40℃以上）になるところに取付けないください。高温では、温度ヒューズが溶断して使えなくなります。
- 温泉の浴室やプール等で使用しないでください。故障の原因となります。
- スチームサウナ付の浴室では使用しないでください。故障の原因となります。
- 本体を断熱材等で覆わないでください。温度ヒューズが溶断して使えなくなります。
- 排気ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外に向けて 1 / 100 以上の傾斜をつけてください。
- 排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐためのペントキャップ（システム部材）または、雨水などの浸入を防ぐためのフード（システム部材）などを取付けてください。
- 本製品で住宅の全換気を行う場合は居室の扉に通気措置が必要となります。
- 浴室内にはコントロールスイッチを取付けないでください。
- この製品は浴室の天井取付け専用です。標準適応サイズは 1.0 坪タイプの浴室です。ユニットバス以外は浴室温度がほとんど上昇しないことがあります。浴室が大きい場合、窓が大きい場合、タイル貼りの浴室、その断熱が悪い場合、暖房・乾燥効果は減少します。



製品の取付けには下記のような規制がありますのであらかじめご確認ください。
地域により防災上での制限（火災予防条例に基づく指導）が異なりますので、所轄の行政官庁または消防署にお問い合わせください。

排気・給気ダクト

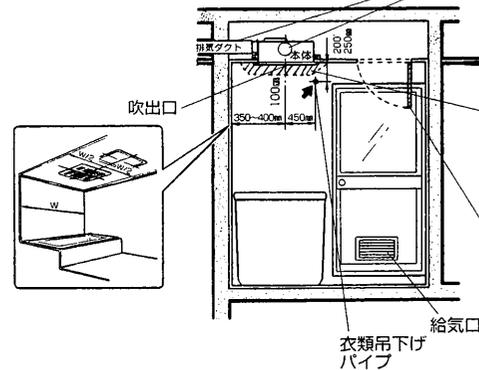
- 不燃材料をご使用ください。
- 専用としてください。ただし、同一の住戸内でトイレ・洗面所などの排気ダクトが不燃材料であれば接続できます。

グリルの周囲

- グリル下方 100mm 未満の範囲には造管材等（乾燥させる洗濯物および吊下げ用パイプを含む）を設けないでください。

点検口

- 本体の近くに本体の点検ができる点検口を設けてください。



- 本体および衣類吊下げパイプ（市販品）の設置は上図の寸法の位置に取付ける。
- 電源コード、コントロールスイッチ接続コード、スイッチ接続用電源コードは本体がおろせるように約 2m の余裕をもたせる。（短いとメンテナンスができなくなります）

- 吹出口を洗い場に向ける。（乾燥・暖房の効果を上げます）
- 給気口を設ける。

取付方法

本体の取付けは必ず天井板に浴室から固定し、配線は約2m 余裕をもって行ってください。本体のメンテナンスができなくなります。

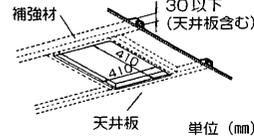
1 取付け前の準備

1 配線をする。

- 2芯の電源コード（VVFケーブルφ 1.6またはφ 2mm）および付属のコントロールスイッチ接続コード（有効長約5m）を配線してください。
- コントロールスイッチ接続コードの長さがたりない場合には「延長用リモコンコード」（システム部材有効長約10m）をご使用ください。
- 本体取付位置より約2mの余裕をもって配線してください。
- 漏電しゃ断器を取付けてください。

2 浴室の天井板に□410mmの開口部を設ける。

- 内寸が右図の寸法となるように天井に補強材を設けてください。
- 補強材は天井板を含めて30mm以下としてください。（ダクト接続口が取付けられません）
- 補強材は天井にしっかりと固定してください。

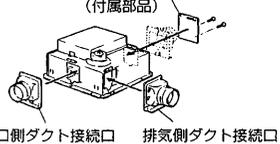


3 取付位置・排気方向・副吸込方向を決める。

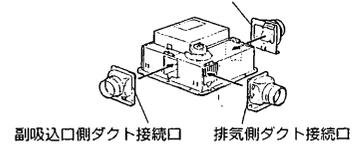
V-132BZF5、V-132BZF5-Tの場合

- (1) 副吸込側ダクト接続口は2方向選択ができるので使用する副吸込口を決める。
- (2) 使用しない副吸込口に付属のカバープレートを取付ける。

V-132BZF5、-T



V-133BZF5、-T



2 電気工事

警告

- 交流100Vを使用する（交流100V以外を使用すると火災や感電の原因）

注意

- コントロールスイッチを浴室内に設けない（故障のおそれがあります）
- 電源電線の接続は確実に行う（接続部が過熱して発火のおそれがあります）
- 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って有資格者が安全・確実に行う（接続不良や誤った配線工事は感電や火災のおそれがあります）

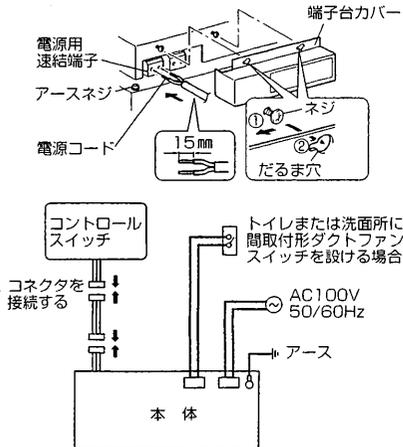
1 ネジをゆるめ、矢印の方向にすらし(①) 回路部の端子台カバーをはずす。

2 本体の「電源用速結端子」にAC100Vの電源コード（VVFケーブルφ 1.6またはφ 2mm）の芯線が見えなくなるまで差し込む。

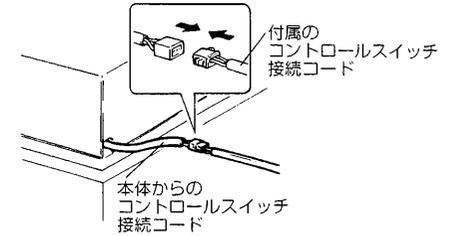
- リード線の皮むき寸法は15mmです。

3 本体のアースネジを使用して必ずD種接地工事（アース工事）を行う。

■ 結線図……太線部分を結線してください。コードは約2mの余裕をもって配線する。



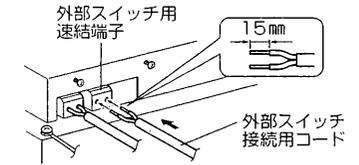
4 付属のコントロールスイッチ接続コードを本体からのコントロールスイッチ接続コードと接続する。



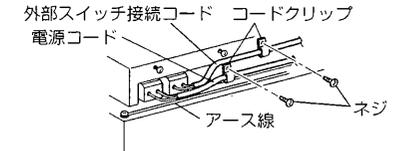
トイレまたは洗面所にスイッチ（お客さま手配）を設ける場合

本体の「外部スイッチ用速結端子」にスイッチ接続コード（VVFケーブルφ 1.6またはφ 2mm）の芯線が見えなくなるまで差し込む。

- リード線の皮むき寸法は15mmです。
- 外部スイッチ（お客さま手配）にパイロットランプ付スイッチを使用すると、本体コントロールスイッチでの換気・乾燥中には外部スイッチのパイロットランプが点灯しません。

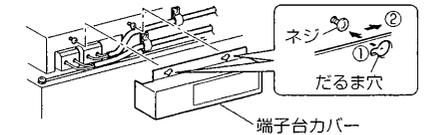


5 コードクリップにて図の通りにコードを固定する。



6 端子台カバーを取付ける。

※ネジ頭をカバー穴に差し込み、図の方向にすらしして取付ける。



3 本体の取付け ※図はV-133BZF5を示す。(V-132BZF5-Tの場合は副吸込側ダクトは1か所です)

天吊補助枠（システム部材）による取付方法は天吊補助枠の取付工事説明書をご覧ください。

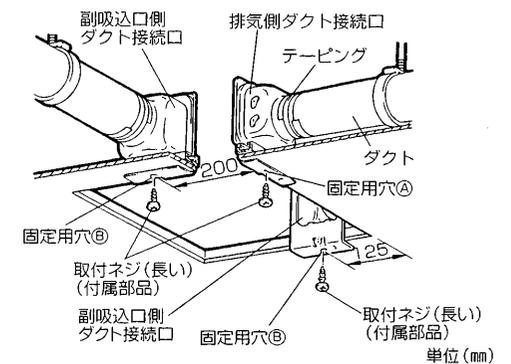
1 ダクト接続口を取付け、ダクト配管を行う。

- (1) ダクト接続口を開口部の角に合わせてダクト接続口がスライドできるように付属のネジ（長い）1本で軽く固定する。
 - 排気側ダクト接続口の固定用穴④を使用してください。

- (2) 副吸込側ダクト接続口は固定用穴⑥を使用して右図の位置に取付ける。

- (3) ダクトをそれぞれのダクト接続口にしっかりと差し込んで風漏れのないようテーピングする。

- (4) ダクトは本体に力が加わらないよう天井から吊す。

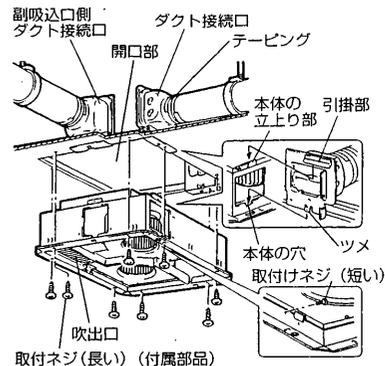


2 本体を取付ける。

- 本体を開口部にそって差し込み、はじめに本体の穴とダクト接続口の下のツメおよび、本体の立上り部とダクト接続口の引掛部がはまり込むように本体を取付ける。
- 排気側ダクト接続口および副吸込口側ダクト接続口が本体に密着していることを確認してから、ダクト接続口の取付ネジを確実に固定し、付属の取付ネジ(長い) 8本で本体をしっかりと固定する。
- 排気側ダクト接続口を本体内部から付属のネジ(短い) 1本でしっかり固定する。

お願い

- 吹出口が洗い場側に向くように取付けてください。
- 付属のネジ以外は使用しないでください。(本体落下の原因となります)



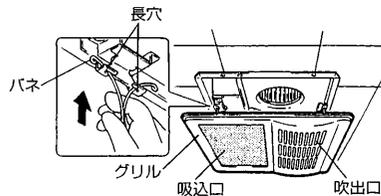
4 グリルの取付け

〈本体側の取付け〉

両手でグリルの両側のパネをつかみ本体内部の長穴に差し込み、手を放し軽くグリルを押し、取付ける。

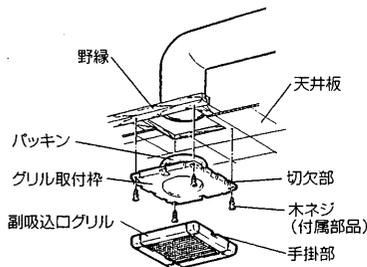
- 本体とグリルの吹出口が同じ側になるようにグリルを取付けてください。
- 浴室の天井板が歪んでいる場合は、グリルと天井面にすき間ができることがあります。専用部材(ゴムパッキン)の使用をおすすめします。お近くのサービスセンターまでお問い合わせください。

＜ゴムパッキン：ご注文番号 M35286314 希望小売価格 1000円＞



〈副吸込側の取付け〉

- 内寸 120 mm 角となるように野縁を組む。
- 副吸込口グリルとグリル取付枠に分ける。
 - 市販のパッキンを巻き付けて不燃材料のダクトに差し込みます。(風漏れ防止)
- 付属の本ネジ(4本)でグリル取付枠を天井板に固定する。(タイルの目地に合わせて取付ける場合、中央のネジ2本で固定します)
- 副吸込口グリルの手掛部とグリル取付枠の切欠部を合わせて上に押し上げ取付ける。

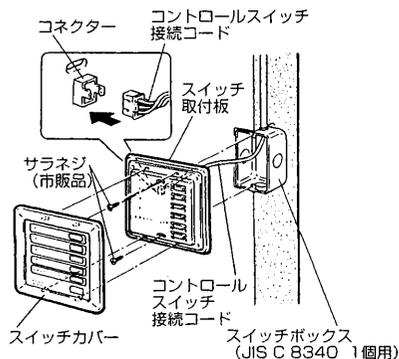


5 コントロールスイッチの取付け

■ 1個用スイッチボックスに取付ける場合

V-132BZF5、V-133BZF5の場合

- 市販の1個用スイッチボックスを埋め込み、コントロールスイッチ接続コードを配線する。
- スイッチカバーをスイッチ取付板からはずす。
- スイッチ取付板のコネクターにコントロールスイッチ接続コードを接続し、市販のサラネジ(2本)でスイッチボックスに固定する。
- スイッチカバーをスイッチ取付板にはめ込む。

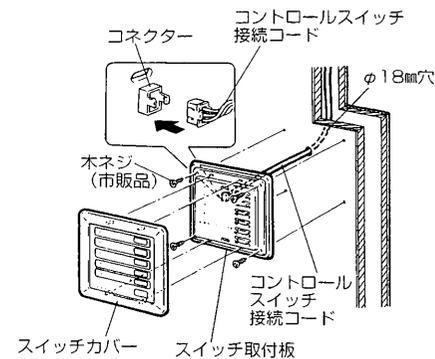


■ 壁に取付ける場合

- 壁にφ18mmの穴をあけ、コントロールスイッチ接続コードを配線する。
- スイッチカバーをスイッチ取付板からはずす。
- スイッチ取付板のコネクターにコントロールスイッチ接続コードを接続し、市販の本ネジ(4本)で壁に固定する。
- スイッチカバーをスイッチ取付板にはめ込む。

お願い

- スイッチ取付板は必ず平面な壁に取付けてください。

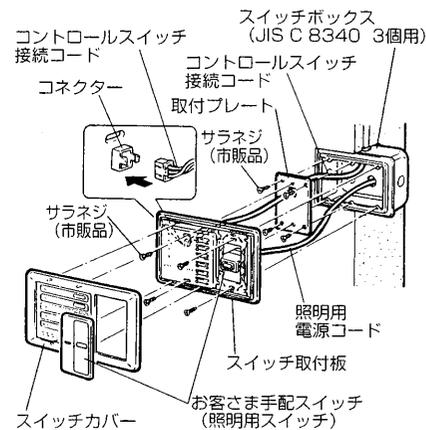


V-132BZF5-T、V-133BZF5-Tの場合

- 壁に市販の3個用スイッチボックスを埋め込み、コントロールスイッチ接続コードと照明用の電源コードを配線する。
- 取付プレートにコントロールスイッチ接続コードを通し、市販のサラネジ(4本)でスイッチボックスに固定する。
- スイッチカバーをスイッチ取付板からはずす。
- スイッチ取付板のコネクターにコントロールスイッチ接続コードを接続し、市販のサラネジ(2本)で取付プレートに固定する。
- お客さま手配の照明用スイッチを説明書により結線し、取付ける。
 - 照明用スイッチは外形寸法図ページを参照してください。
- スイッチカバーをスイッチ取付板にはめ込む。

お願い

- コントロールスイッチ接続コードは照明用のコード・電源コードと別配管とし、平行に配線しないでください。誤作動の原因となります。

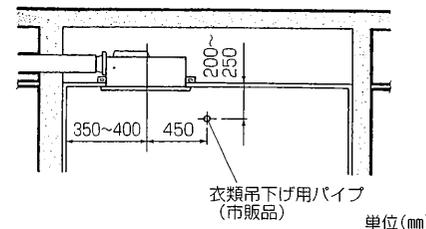


6 衣類吊下げ用パイプの取付け

右図の位置に市販のパイプを取付ける。

お願い

- パイプを購入されるときは必ず1本当たり4kg以上の荷重に耐える耐食性および不燃性のものを購入してください。
- パイプの取付位置は右図を基準として取付けてください。(基準の寸法以外で取付けますと乾燥時間が長くなります)



試運転

取付工事終了後、再度結線が間違っていないか確認して取扱説明書の使いかたを参照し、正常な運転ができるか、また本体の取付けが確実に振動・異常音がないかを確認してください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、再生紙を使用しています。